



GLOCAL PROJECT 連続講義・ワークショップ

Web3×地域課題解決プロジェクト ～ウェルビーイングの新たなかたちの探求～

近年、国内の地域活性化へのWeb3活用が進みつつあります。たとえば、これまで無価値だと思われていたものにトークンによる価値づけを行うことで、市民の地域課題に対する参加を動機づけることができるなど、Web3が普及することで今あるサービスが大きく変わる可能性があります。

本プロジェクトでは、「Web3×地域課題解決」の分野で研究や実践に取り組んでいる講師と、ハンズオン形式で学ぶことができる講義・ワークショップを開催します。「北海道や小樽市におけるウェルビーイング」という身近なテーマを設定して、地域課題解決のアイデア創出と社会実装をめざします。

開催日時
[全3回]

第1回 9月5日(木) | 18:15-20:15 |

第2回 10月10日(木) | 18:15-20:15 |

第3回 11月14日(木) | 18:15-20:15 |

会場:全3回オンライン開催
定員:16名

※お申込みが定員を超えた場合、全3回に出席できる方を優先します。

お申込みフォーム

<https://forms.gle/C7wrKdKACvftmpBV7>



主催:小樽商科大学ビジネススクール 准教授 藤原健祐 / 協力:株式会社日本総合研究所、社会福祉法人わたぼうしの会、北海道済生会

お問い合わせ 小樽商科大学ビジネススクール 准教授 藤原 健祐 k-fujiwara@res.otaru-uc.ac.jp

プログラム内容

多様な背景を有する参加者が、講義・ワークショップを通じてWeb3活用に挑戦します。ウェルビーイングを含む地域課題解決への新たなアプローチや方法論の開発へとつながり、北海道や小樽市をフィールドとした多数のユースケースを創出することをめざします。

第1回

講義

Web3が創出する新たな社会・経済的価値
～ブロックチェーンゲームとNFTプロジェクトを例に～

ワークショップ

Web3に参加するためのウォレット作成、NFTの取得、Discordデジタルコミュニティへの参加体験

第2回

講義

国内外におけるWeb3プロジェクトのケーススタディ
～公共と連携した地方創生から、大企業・VCから資金調達を達成したスタートアップまで～

ワークショップ

Web3の特徴である①非中央集権化、②透明性、③自己管理、④自律性/トークノミクスを全て活用した仮想「ウェルビーイング」プロジェクトの考案

第3回

講義

国内におけるWeb3に関連する法規制の理解
～暗号資産、DAO、トークン発行、NFT発行～

ワークショップ

受講者が考案した仮想「ウェルビーイング」プロジェクトのうち、実際に国内の法規制に倣う範囲内でNFTまたは疑似トークンを試験的に発行

※アイデアの取り扱いについて

新たなアプローチや方法論については、研究報告や市民向け公開講座、Discord等のインターネットでの情報発信の場を通じて広く共有します。

講師



藤原 健祐
小樽商科大学
ビジネススクール
准教授



水嶋 輝元
株式会社日本総合研究所
創発戦略センター
インキュベーションプロデューサー



小林 大祐
社会福祉法人わたぼうしの会
Good Job!センター香芝
Good Job! Digital Factory
Co-Founder